

ESD の開発により、占拠部位、形、大きさにかかわらず任意の範囲を一括切除することができるようになった。偶発症、処置時間という問題点も手技の向上にて解決され、局所再発もほぼなくなった。また、なにより適応拡大に必須である詳細な病理学的検索が可能となった。一方、腹腔鏡下胆嚢摘出術に始まった腹腔鏡外科も、D2 郭清を伴う胃全摘術が可能になるまでに発展し、低侵襲化したとされる。本主題は EMR から進化した ESD と、低侵襲な外科手術として発展した腹腔鏡下手術の接点をさぐる目的で企画された。

retrospective なデータではあるが、適応拡大病変の ESD 治療成績、予後は外科治療と遜色ない結果であった。また、ESD では病理学的に十分

検索可能な切除標本を得ることができていた。したがって術前診断が適応外病変であれば腹腔鏡下手術で治療。適応拡大病変であればまず ESD で治療し、病理学的検索の結果、適応外と判定された場合は腹腔鏡下手術で治療、というフローチャートが成り立つ。

ESD による適応拡大には一括切除が必須である。大きさ、瘢痕の程度、占拠部位により ESD の難易度は大きく異なるため、自分の力量を超えると判断される場合には最初から腹腔鏡下手術を選択するべきである。ESD も腹腔鏡下手術も発展途上の技術であり、その接点は施設により異なるのが現状であろう。

胃と腸

11月号(第41巻・第12号)予告

発売予定 11月25日
定価 2,625円

主題／小腸疾患の新たな展開

序説	小腸疾患の新たな展開……………九州大学大学院医学研究院・病態機能内科学	飯田 三雄
主題	小腸出血性疾患の内視鏡診断—カプセル内視鏡とダブルバルーン内視鏡の役割……………日本医科大学・第3内科	三井 啓吾・他
	ダブルバルーン内視鏡を用いた小腸腫瘍性疾患の診断と治療……………川崎医科大学・内視鏡・超音波センター	眞部 紀明・他
	ダブルバルーン内視鏡を用いた小腸非腫瘍性疾患の診断と治療……………自治医科大学・消化器内科	矢野 智則・他
	非特異性多発性小腸潰瘍症の小腸内視鏡所見—非ステロイド性抗炎症剤起因性小腸潰瘍症との比較……………九州大学大学院医学研究院・病態機能内科学	松本 主之・他
	Crohn 病に対する小腸内視鏡の有用性……………藤田保健衛生大学・消化管内科	長坂 光夫・他
	Crohn 病に対する小腸内視鏡の有用性……………名古屋大学大学院医学研究科・消化器内科学	大宮 直木・他
	小腸疾患に対する CT enterography の有用性……………藤田保健衛生大学・消化管内科	岩田 正己・他
主題研究	消化管病変を主徴とした里吉症候群の2例—特徴的な	
主題症例	ダブルバルーン内視鏡が診断に有用であった空腸原発 T細胞性リンパ腫の1例……………佐久総合病院・胃腸科	堀田 欣一・他
	ダブルバルーン内視鏡が診断に有用であった空腸癌の1例……………広島大学病院・光学医療診療部	福本 晃・他
	腹部超音波検査で発見されダブルバルーン小腸内視鏡で切除した小腸過誤腫性ポリープの1例……………市立旭川病院・消化器センター	村松 司・他

胃と腸 (第41巻 第11号)

編集 早期胃癌研究会

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷5-24-3

☎ 本誌編集室直通 (03) 3817-5714

FAX (03) 3815-7802 / 3815-7982

E-mail : itc @ igaku-shoin.co.jp

http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/itocho/

2006年10月25日発行(毎月25日発行)

1部定価2,625円(本体2,500円+税5%)

2006年年きめ予約講読料36,410円

(増刊号5,985円を含む13冊)(送料弊社負担)

☎ 販売部直通 (03) 3817-5659

振替口座 00170-9-96693

印刷所 永和印刷(株) ☎ (03) 3813-5001

広告取扱 文栄社 ☎ (03) 3814-8541

・早期胃癌研究会は、当研究会、早期胃癌検診協会およびエーザイ株式会社の三者の共催で行われている。

・Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 5-24-3 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2006, Printed in Japan.

・本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は株式会社医学書院が保有します。

・JICIS < (株)日本著作出版権管理システム委託出版物 >

本誌の無断複製は著作権法上の例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に(株)日本著作出版権管理システム(電話03-3817-5670, FAX03-3815-8199)の許諾を得てください。

・医学書院ホームページ(インターネット) <http://www.igaku-shoin.co.jp>

(担当) 山中・今田・天野・小松原